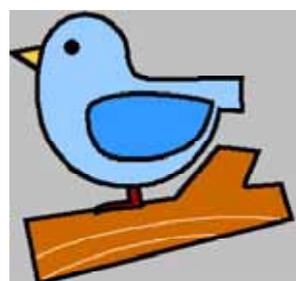


節目の時を迎えて



まだ咲き残っているサザンカの花の蜜を求めて目白（めじろ）が飛んできます。毎年のことですが、この時季はみかんが幾つか残っているので、みかんを半分に切ってサザンカの木に置いておくと、目白や鶉（ひよどり）などの野鳥がみかんを食べにきます。土・日の休みにしている程度のことですが、何か気分が爽やかになります。目白は鶉がいないときに来てみかんを食べ、鶉が来るとすぐに逃げてしまうのです。体長20～30cmほどの鶉は鳴き方がにぎやかというか、むしろやかましいので家の中にいてもすぐ分かります。一方、目白の鳴き声は凄く美しい澄んだ声で鳴きます。

また、もう少し暖かくなると鶯（うぐいす）の「ホーホケキョ」という鳴き声が聞けます。（「ホーホケキョ」の鳴き声を聞くと春を感じます。）

このように野鳥の鳴き声を聞いたり、鶉が庭に植えている南天の実を食べているところや飛び去っていくのを見たことがありますか。鳥かごで小鳥を飼わなくても、自然の中で生きている野鳥を飼っている気分になるから爽やかなのです。

さて、2月3日（日）は節分です。節分は季節と季節の分かれ目という意味です。まだまだ寒い日が続きますが、暦の上で「春」となるのです。ところで、今年はどうう年ですね。4年に一度、29日まであります。また、うるう年はオリンピック開催の年でもあります。

いよいよ、3年生の皆さんは受験シーズンに突入しましたね。大きな節目となる時が訪れたのです。誰しも節目となる時が何度かあります。しかし、これまで自分がしてきたことに自信を持って最後まで諦めないでください。

1年・2年生の皆さんに話します。今月の25日（月）は後期生徒総会が行われます。いよいよ本格的に新たな坂越中学校を創り上げていく日です。特に、2年生の皆さんは25日が生徒会行事として大きな節目であるということを実感してください。また、後期生徒総会を節目に学習に対する考え方を再確認して、この時期の先輩の姿をしっかり学んでほしいのです。学習の基本は予習と復習を徹底的にやることです。分からないことは辞書等で調べることが学習の出発点です。

3年生、1年・2年生の皆さん、本格的にせわしい日々が近づいてきます。しかし、季節の移り変わりのなかで自然や動植物に目や耳を傾けて、さらには肌で「感じとる心」を大切にしてほしいものです。

校長 小河大祐



行事予定

- 1 (金) P T A 委員総会
 - 3 (日) 有年ふれあい剣道大会
 - 4 (月) 生徒集会
公立推薦入学願書受付（～6日）
 - 5 (火) 麦の穂・風の子学級
 - 7 (木) ふれあい作品展(市図書館)
特別支援学級合同体験学習
 - 9 (土) 兵庫県私立高校入学試験
 - 10 (日) 市室内水泳大会
赤穂特別支援学校バザー(市民会館)
 - 11 (月) 赤相地区バレーボール交流大会
 - 12 (火) 麦の穂・風の子学級
 - 13 (水) 1・2年習熟度テスト
 - 14 (木) 公立高校推薦入試
 - 15 (金) 平成20年度入学説明会
県内就職統一選考日
 - 16 (土) 市フィールド記録会
 - 17 (日) 高砂市長杯争奪剣道大会
 - 18 (月) 生徒集会
公立高校推薦入試合格発表
 - 19 (火) 麦の穂・風の子学級
 - 20 (水) 職員会議
 - 21 (木) 公立高校一般入試願書受付（～25日）
 - 22 (金) 赤穂特別支援学校選考検査
 - 25 (月) 生徒総会
 - 26 (火) 麦の穂・風の子学級
 - 27 (水) 3年期末考査（～29日）
公立高校志願変更受付（～29日）
 - 28 (木) 特別支援学校合格発表・入学説明会
-
- 3 (月) 1・2年期末考査（～5日）
 - 12 (水) 第61回卒業証書授与式



吹雪に負けず!?! ~ 大自然満喫 ~

1月25日(金)~26日(土)、1泊2日で今年も1年生が八チ高原へ「スキー体験学習」に行きました。学校では、そろそろ新入生を迎える準備も始まるようになっていますが、1年生も入学から10ヶ月、立派な坂中生として、後輩を迎えることができるかどうか、まとめの体験学習でもありました。

心配していた雪も、寒波の到来で全く問題なく、豊富な新雪の中でスキーを楽しむことができました。

2日間とも雪の降る中での実習になりましたが、5分前行動を心がけ、心配していたケガもなく全員無事に帰ってきました。

スローガン「We can try」は達成できたと思います。冊子をちゃんと見て、5分前行動もできたと思います。1つ1つの時間があっという間でした。もっともっとスキーをやりたいかったです。でも、「集団」だからこそできるスキー合宿だなと感じました。家ではスケジュールなんかないけど、集団でしか味わえないことをいろいろ学んだので、学校生活で生かしていきたいです。

でも、いいことばかりじゃなく、トラブルや、してはいけないことをしていたのも班長会議で分かったので、その点はお互い注意しあって守らないといけないなど、勉強になりました。またこういう機会があればと思います。とっても楽しかったです。

岩本百合香



私はこの2日間、とても楽しく過ごせました。行く前から、1組は特に授業の態度も悪く、先生を不安にさせていたと思います。でも、大きな事故などもなく、インストラクターの人の話もよく聞け、先生もホッとしているのではないのでしょうか。今年はとても運がよく、雪もたくさんあって、絶好のスキー日和でした。すべれるかな?と不安だったけど、インストラクターの人が優しく教えてくれて、こけても立ち上がれなかったのが、最後にはブレーキをかけたりできるようになっていました。

このスキー合宿を通して、私の学年は「やればできる学年!」だと思いました。やればできるんだから、日々の授業もケジメをつけ、しっかり取り組めたらなと思いました。この2日間、本当に楽しく、何かを得ることができたと思います。

山田 典子

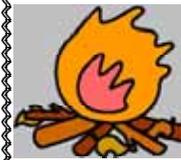


あまり上手には滑れなかったけど、みんなでスキーをしたり、お風呂に入って、寝て、ご飯を食べて、とっても楽しい2日間でした。普段あまり話したりしない子と話をしたりできたので、それもうれしかったです。今回のスキー合宿で学んだことは、友達と一緒にいるときの楽しさ、わがままを言うと周りの人に迷惑がかかるということ、ルールを守るということです。この3つのことをこれからの生活に生かしていきたいです。

宇藤 悠



天災は忘れた頃にやってくる



1.17の前日、本校でも地震とその後の火災を想定しての防災訓練が行われました。

地震発生と共に、生徒たちは机の下で揺れのおさまるのを待ち、火災発生放送を聞いて、一斉に避難を始めました。

校舎1階では、煙発生装置による真っ白な煙が立ち込め、教師による初期消火訓練、けが人の搬送訓練等が行われ、運動場では、消防署の方から防災についての心構えや消火器の使い方等を教わりました。

人災は決して起こさないよう注意しなければなりませんし、天災に対しても日頃からの備えを万全にしておきたいものです。

